

静岡県社会福祉協議会ふれあい基金

しずおかの居場所立上助成事業実施要領

(「静岡県社会福祉協議会ふれあい基金助成金交付要綱」

別表3「ボランティア育成・活動推進事業」に該当)

1 趣旨

民間非営利のNPO・ボランティアグループ等（以下「グループ」という。）が行う居場所づくりの立ち上げに対し助成を行うものとし、その助成に関しては、「静岡県社会福祉協議会ふれあい基金助成金交付要綱」に定めるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 助成対象となるグループ

静岡県内のグループで、原則として下記の要件を満たすものとする。

- (1) グループ内の活動者が5人以上いること。
- (2) 既に活動しているグループであること。(活動年数は問わない)
- (3) 下部団体への支援または物品の貸出等のみを行うグループでないこと。
- (4) 団体の設立趣旨や活動内容が特定の政党、宗教等に偏っていないこと。
- (5) 法人は、特定非営利活動法人(NPO法人)のみとする。
- (6) 前年度に本事業(居場所立上助成事業)の助成を受けていないこと。
- (7) 事業を遂行する実施体制及び実行能力が不透明な団体でないこと。
- (8) ボランティア連絡協議会等の活動者の協議体でないこと。
- (9) 地区社会福祉協議会、自治会・町内会、まちづくり協議会及びサロン活動団体でないこと。

3 助成対象となる事業

静岡県内において新たに居場所の開設・運営を行う事業

※こども食堂含む

4 対象外事業

- (1) 営利を目的とする事業
- (2) 地方公共団体等の委託を受けて行う事業
- (3) 特定の個人またはグループの利益のみに寄与する事業

5 助成額及び対象経費

(1) 助成額 1グループ 15万円以内

(2) 助成対象経費

賃借料(家賃を除く)、備品費、通信運搬費(電話代を除く)、消耗品費、印刷製本費、保険料、

(3) 助成対象外経費

- ①グループの経常的な運営経費（活動者の人件費・謝金・旅費・飲食費、家賃、光熱水費、電話代等）
- ②組織運営のため日常的に使用する備品や物品購入費
- ③グループ構成員の資質向上に対する経費（視察・研修旅行費等）
- ④介護保険等各種サービスと重複する経費

6 助成対象期間

年度内（助成を受けた年の翌年3月末日まで）とする。

7 助成事業の採択

静岡県社会福祉協議会会長はふれあい基金運営委員会の意見を聞き、助成先、助成事業の採択を行い、別に定める日までにグループ宛に通知する。

8 助成事業及び資機材への表示

助成事業広報資料または資機材には、「静岡県社会福祉協議会ふれあい基金助成」を明記する。

9 申請方法

所定の「申込書」に必要事項を記入のうえ、郵送または直接持参の方法で別に定める日までに、静岡県社会福祉協議会へ申し込む。

なお、添付書類を含む申込書類は返却しない。

附 則

この要領は、平成29年度の助成金から適用する。

附 則

この要領は、平成31年度の助成金から適用する。